

石綿（アスベスト）含有建材の特徴

建 材 名（一般名） （通 称）	石綿含有その他パネル・ボード
規 格 等	

製造期間

- ・製造開始は、1966年である。
- ・製造終了は、2003年である。

建材の特徴

○性質、寸法、形状など

- ・ボードを構成する原料の石綿，セメント，けい酸カルシウム，パルプ，せっこう，パーライト等にさらに炭酸カルシウム，フライアッシュ，有機繊維等を混合したもので，素材のままの使用法と，塗装したもの，セラミック加工したもの，プリントしたもの，無機質材で表面化粧したもの，製品原料に着色材料を混入したもの等がある。
- ・パネルは異種ボードあるいは鋼板，天然木等を張り合わせ一体としたものであり，芯材にハニカムをしようしたものがある。

○主な施工部位、使われ方など

- ・ボードは住宅では、居室、台所、浴室等の内壁や天井として使用されている。一般建築物では、事務所の内壁、天井、工場の内壁、その他駅舎の内外壁、特殊な例として手術室、クリーンルームなどに使用されている。
- ・パネルは各ボードの組み合わせにより異なるが、主に外壁及び室内の壁に用いられることが多い。